

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「お父さんの読み聞かせ」講演会と実践発表
事業主体 (連絡先)	おはなしのびっくりにぽこ (おとこぐみ) 代表 小島佐和子 〒383-0022 中野市中央 3-1-29 電話 090-4948-4213 (会計 小高 朗 090-1887-9963)
事業区分	保健、医療、福祉の充実
事業タイプ	ソフト
総事業費	600,428 円 (450,000 円)

事業内容

日 時：平成26年7月27日(日)
場 所：中野市立図書館 AVホール
実践発表：会員による読み聞かせ発表
講 演：講師 三四六さん
テーマ お父さんの読み聞かせについて



【講演会の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 家庭の中で父親が読み聞かせに参加することの喜びや楽しみを教えてもらった。
- ② 父親が考え子どもに伝える本ということを知った。
- ③ 父親が自ら楽しみ、子どもとのコミュニケーションを計れ、いくつになっても小さい頃からの心の糧になるので、小さい子どもから小中学生になっても重要なことを学んだので、やってもらえる。

【目標・ねらい】

- ① 家庭でお父さんが読み聞かせに参加
- ② どんな本をどんな風にするのか。
- ③ 父親の子どもへの本を通した役割とは

※自己評価【A】

【理由】

すぐに、数字に表れないかもしれないが、考えてくださった方も多と思われるので、続けて啓発活動をしていく。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回、お父さんの読み聞かせをすることの意味や重要性を知ってもらったので、これからは、内容を充実させていけるように取り組んで行く。

特に、読み聞かせでは、今回のイベント実施で男性会員が増えたので、より多くの活動が可能になった。それを活かし、さらに活動の幅を広げ、紙芝居やペープサートなども取り入れ多くの皆さんにお越しいただき、お父さんの読み聞かせの実際をしていただく機会としたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある